

休日の操業

2013年11月



休日に製造プラントでは何が起きているだろうか？多くのプラントは休日の間、停止するか操業度を下げる。プロセスがホールド又はシャットダウンされている間は、装置は通常の状態ではないだろう。プラントが停止されていても、危険物は貯蔵タンクとプロセス容器にまだ入っているだろう。停止された設備は、点検や保守のために開放されているかもしれない。保守や請負業者の作業員は運転員よりも多いであろう。休日が終わって、プロセスは再起動されるが、時には、停止期間中に改造された後での再起動 となることがある。

いくつかのプラントでは、従業員が家族と一緒に過ごせるように緊急性の低い作業を遅らせて、少ないスタッフで休日の間運転を継続する。管理したり問題に対応するマネージャーと技術スタッフは、少ししか出ていないだろう。

あなたにできることは？

- プロセスの危険性に休日は無いことを認識し、常にプロセスの安全に注意を払うこと。
- 休日を楽しんでいる時でも、作業スケジュールを忘れずに、十分な睡眠を取り、プラントに到着したら直ちに作業に掛れるようにすること。
- 休日や週末に働くように求められたら応じられるようにしておくこと。あなたの仕事をカバーするために、ほかの人に残業させたりしないこと。このことは疲れた同僚をより以上の事故や怪我のリスクにさらすことになる。
- 例えば全還流している蒸留塔のように、プロセスが保持されている場合でも、プロセスは稼働しているのを忘れないこと。プロセスの(運転範囲からの)逸脱に備えて、必要なデータの記録と監視を怠らないこと。
- 休日でプラントが停止している時でも、貯蔵タンクとプロセス容器には危険物が入っていることを忘れないこと。通常の通りに、タンクと容器を点検すること。
- 問題ではないかと思ったら即座にマネージャーかエンジニアを呼ぶのをためらわないこと。問題が悪化するまで待つてはならない。休日といえども、あなたを助けるのが彼らの仕事なのだから！
- 休日の停止中に保守や点検の請負業者がプラントで作業している場合には、彼らがプラントの請負業者安全手順を守っているのを確認すること。
- 休日の後で装置の立ち上げ時には、適切な手順に従うこと。停止中に保守や改造がなされた時は、装置の準備が整い、運転前安全審査が完了しているのを確認すること。

休日はお祝いをする素晴らしい時だが、職場では安全運転を祝おう！